

図書館だより

2023年度 第7号



読書月間

11月は読書月間

校内読書週間、 スタンプラリー

11月は読書月間です。読書月間の取組として、『朝の校内読書週間』を皮切りに、『スタンプラリー』を行います。

スタンプラリーは、本の貸出1冊ごとに1スタンプ押し、スタンプが5個たまったら景品を差し上げます！

(写真) 校内読書週間、教室での読書の様子

読書月間の取組

校内読書週間

10/30 から 11/2 まで朝の時間に一斉読書を行いました。

スタンプラリー

11月中、本を借りてスタンプを集めましょう！景品あり。



スタンプラリーの景品



展示中の本から

現在展示中の

「本と図書館をめぐる物語」から、おすすめの本をピックアップして紹介します。

「その本は」

又吉直樹
ヨシタケシンスケ

本の好きな王様が、2人の男を城に呼び、「世界中をまわって「めずらしい本」の話を聞いてきてくれ」と言った。旅に出た2人の男は…。又吉直樹とヨシタケシンスケによる、笑えて泣けて胸を打たれる、本にまつわる物語。

「この本が、世界に存在することに」

角田光代

本への愛情をこめて角田光代が描く新境地。泣きたくなくなるほどいとおしい、ふつうの人々の「本をめぐる物語」があなたをやさしく包みます。心にしみいる9つの短編を収録。

「吉野北高校図書委員会」

山本渚

図書委員のかずらの気の合う男友達で委員仲間の大地が、可愛い後輩・あゆみとつきあいた。動揺するかずら…。作者は徳島出身。高校時代の図書委員の経験をもとに描かれた物語。

校内読書週間では、時間をとって落ち着いた教室の雰囲気の中で読書が行えたことと思います。

読書は集中力を高める効果があります。朝、一日の活動の始まりに静かに本を読んで心を落ち着かせ、よい一日のスタートが切れたのではないのでしょうか？

習慣として続けることができると素晴らしいと思います。